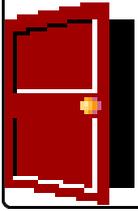


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



読書活動への扉を開く！

No. 20

桑村小学校令和5年5月29日 文責 渡邊

今回も「読書を楽しむ自分へのラブレター」の作品を紹介します！

今回は、いよいよ最終回。6年生の作品と校長からのコメント、そして成果を紹介します。

第6学年 長田 琴美さん

琴美さんへ

琴美さんは小説を読むのが好きですね。小説は文章が多いからこそ何日もかけて読み、時にはがまんすることもあるね。小説が好きだからこそ読み続けるんだよね。

琴美さんは小さいときは、絵がたくさんの本を読んでいたけれど、今では小説にはまっているね。琴美さんは読書を通して成長したね。4月からは「読書活動推進リーダー」になったね。これからは、全校の桑っ子たちに読書のすばらしさ、おもしろさ、楽しさなどを伝えていこうね。これからもがんばってね。

※琴美さんが小さいときから読書が好きなのが伝わってきます。ぜひ、桑っ子のみんなに読書のすばらしさ、おもしろさ、楽しさを伝えていってもらいたいと思います。「読書活動推進リーダー」としての活躍を楽しみにしています。

第6学年 飯塚 大耀さん

大耀さんへ

大耀さんはマンガが大好きだね。おもしろい本がたくさんあるからね。でも、小説はあまり読まないよね。読書をすると自分の考えをもつ力がつくことはわかるけど、マンガが好きなんだよね。

今年は6年生、「読書活動推進リーダー」に立候補したね。リーダーになったから読書をもっと好きになり、自分の考えをもてるようにしようね。そして、自分の好きな本と出会って、読書を楽しんで、どんどん自分の考えをもつようになって、その楽しさをみんなにも広めていこうね。がんばってね。

※マンガは楽しいものがたくさんありますね。そうした中、文章がいっぱいの本を読むことに挑戦しようとする気持ちはすばらしいと思います。「読書活動推進リーダー」になることでいろいろな種類の本を楽しく読めるといいですね。

令和5年度に新たに実施した「読書を楽しむ自分へのラブレター」の取組は、子供たちそれぞれの読書体験を表現活動とつなぐことで更なる「豊かな感性」の伸張を図ることができたことに成果があります。

また、自分の成長やよいところはなかなか自分自身では見出せないものです。自己の振り返りと学校長からのコメントを関係づけることにより、子供たちは自分の成長を実感していったものと思われま。

これからも「エンジョイ 読書！」のスローガンを大切に、読書に親しむことからそれぞれの読書体験を充実させ「豊かな感性」を育てていきたいと考えます。